

2025年3月24日

一般社団法人 日本広告業協会

第54回懸賞論文 入賞・入選作品 決まる

一般社団法人 日本広告業協会（理事長 五十嵐博・電通グループ 取締役 代表執行役社長 グローバル CEO）主催による第54回「懸賞論文」は、2月27日、28日の本協会懸賞論文委員会の最終審査会にて入賞・入選者を選出し、第343回理事会において承認、決定した。

同賞は、当協会会員社における実務に根差した主張や提言を広告業界に反映させるという趣旨で1971年に第1回の募集が開始され、今年度で54回目を数える。

応募は、「論文」 課題「Beyond Advertising」に27編、「私の言いたいこと<一般部門><新人部門><プレゼン動画部門>」に264編、計291編だった。テーマ性・独自性・具体性・表現力の4つの審査基準のもと、厳正なる審査の結果、「論文」から金賞1作品、銀賞1作品、銅賞1作品、「私の言いたいこと」から一般部門入選3作品、新人部門3作品が選出された。プレゼン動画部門の入選は該当なしとなった。

また、最終審査会の審査を経て、別途25名をFinalistsとした。

金賞は、福永琢磨氏（電通）の作品『自分で考える楽しさを、民主化する。～広告人は思考の社会インフラへ～』が受賞した。

審査員からは、「広告人がこれまで培ってきた人と人との『相互理解』するスキルを社会に提供することで、持続可能な社会の実現を図る、そうした役割が広告人にはあるという主張に勇気づけられた。」「未来を見据えた高い視座からの道筋を我々に示してくれている。」「今一度広告人であることに誇りを持って取り組もうと思わせてくれた、是非とも読んでいただき広告人であることに酔いしれて欲しい。」と高い評価を得た。

表彰は、5月30日に開催予定の2025年度定時総会後の記念式典にて行う。

また、同時にJAAAレポート臨時増刊号『第54回懸賞論文 入賞・入選作品集』を発行する。

第54回懸賞論文 入賞・入選者一覧

<「論文」 課題:Beyond Advertising>



金 賞

福永 琢磨

電通

BX クリエイティブ・センター

エクスペリエンス・デザイン部

ライター コピーライター

電通 Team SDGs SDGs コンサルタント

『自分で考える楽しさを、民主化する。～広告人は思考の社会インフラへ～』



銀 賞

小糸 和夫

電通

コーポレートオフィス ビジネス・コンサルタント

『「正しい」から「面白い」へ、殻を破る新成長戦略
— 広告人よ、社会のアントレプレナーたれ—』



銅 賞

鈴木 崇太

電通デジタル

マーケティングコミュニケーション領域

ソーシャルエンゲージメントデザイン部門 第2プランニング部

『組織を変革する広告』

<「私の言いたいこと」一般部門 > 第1テーマ 広告・広告ビジネスと社会



入 選

福永 琢磨

電通

BX クリエイティブ・センター

エクスペリエンス・デザイン部

ライター コピーライター

電通 Team SDGs SDGs コンサルタント

『日本に、本当に効くパーパスを根付かせる

～言語と思考と文化のちがいを超えて～』

<「私の言いたいこと」一般部門 > 第3テーマ 会社組織や会社内の課題



入 選

菊池 奈穂子

電通

第5CR プランニング局 コピーライター

『広告業界における、女性活躍と持続可能な労働環境の両立』



入 選

柚木 夏希

朝日広告社

IMC プロデュース本部 デジタルプロデュース局

デジタルアカウント部 プランナー

『ダイレクト広告が誰にとっても“好きな広告”になるために

～働く人の私的倫理を守り育てる～』

<「私の言いたいこと」新人部門 >テーマ:自由



入 選

木村 瑳月

博報堂

マーケットデザイン事業ユニット クリエイティブ局

竹内チーム コピーライター

『東日本大震災からみる「物語化」の暴力性と私たちの使命』



入 選

高田 倫太郎

日本経済広告社

CPD局 3部 1ルーム プランナー

『言語から広告へ、「ポライトネス理論」の拡張

——両極端の「フェイス」をもつ Z世代を解きほぐす』



入 選

河野 瑞夏

電通

第8マーケティング局 グローバルブランディング2部 プランナー

『「クエアする」広告というアイデンティティ・ポリティクス』

以 上(敬称略・順不同・所属役職は受賞時)